

支援を止めるな！

～コロナ禍での支援の現状と工夫～

2021年、今私たちは「新しい生活様式」という様々な制約のもとにいます。

私たちが行う支援業務もまた、相談を希望しても会えない、訪問に行けない、実習指導で学生の現場を知る機会が減少するなど、様々な制約を受け、これまでと同じような業務ができなくなり、支援の利用者に対して申し訳ない思いを持っている方も多いのではないのでしょうか。

今回の三都県合同権利擁護研修では、この問題について考えます。

簡単に解決できることではないかもしれませんが、それぞれの現場での工夫・新しい取り組みなどを共有し、コロナ禍においても続けられる支援を考えていきたいと思えます。

研修はすべてオンラインで行います。新しい様式を使いこなしていきましょう。

日時：2021年12月11日（土）

13:30～16:15

オンライン（Zoom）での開催となります。

対象：東京精神保健福祉士協会もしくは日本精神保健福祉士協会東京都支部会員
（神奈川・千葉からの参加があります）

参加費：無料

プログラム：13:15～入室可能

13:30～話題提供

発言者：就労・教育・医療・相談の分野の方を予定。

14:30～休憩

14:40～グループワーク

15:35～休憩

15:40～シェアリング

16:15 終了予定

申し込み方法：各都県ホームページ、または下記 URL、右の QR コードからお申し込みください。委員からの返信をもって申し込み完了となります。

申し込み締め切り：12月1日（水）

申込 URL：<https://forms.gle/P3Lg5CJG8TTW4eUz7>



オンラインでの開催について：カメラ・マイクの利用できるタブレット・パソコンから、事前に zoom アプリをダウンロードしてください。グループワークがありますので一人1台必要です。Zoom の操作方法についてのお問い合わせは対応できません。

お問合せ：東京精神保健福祉士協会 権利擁護委員会 tkypsw@gmail.com